

[様式2]

杉並区立神明中学校

令和7年度 男女バスケットボール 部の活動指針・活動計画

令和7年5月1日

1 指導体制

顧問教諭等氏名	
主顧問	河埜 亮一
副顧問	
副顧問	

外部指導者氏名	資格等や経験	頻度
益川 三逸	E級コーチライセンス 神明中学校元校長	週4日
加川 誠一	E級コーチライセンス E級審判ライセンス	週2日

2 部員数(男女合わせ) 1年生8人 2年生6人 3年生10人 合計24人 (令和6年5月1日現在)

3 年間目標

- (1) 学校の教育目標を受けた目指す生徒像
本校の教育目標「自主・自律」を受け、自ら率先して行動し、目標に向かって努力する姿勢を培う。
- (2) 競技大会、コンクール、研究発表等の具体的到達目標
都大会出場を目指して日々の練習に取り組む。
- (3) 地域貢献等の特色ある目標
地域のボランティアや震災救援所訓練を促す。

4 活動指針

- (1) 部活動の質と量の工夫
練習は、目標を明確にし、限られた時間で集中して行う。
- (2) 練習や試合等の計画
月に3~4回程度、競技力を高めるため他校と練習試合を行う。
※ただし、長期休業中はこの限りではない。
- (3) 基本的な生活習慣や規範意識等の健全育成
挨拶の励行、正しい言葉遣い、自ら進んで進んでリーダーシップがとれ、他の生徒の模範となるようにする。
- (4) 生徒相互の人間関係
チームとして行動していく中で、協調性や責任感を涵養する。
- (5) 学習と部活動
学習と部活動の両立を定着させるため、家庭での学習時間を確保するよう保護者と連携をとって指導する

5 指導内容・方法

- (1) 体罰・暴言等のない指導
科学的トレーニングやスポーツ理論に基づく指導により、体罰、暴力的指導や行き過ぎた指導のない部活動を展開していく。その際、体罰関連行為のガイドラインや体罰根絶映像資料(DVD)を意識して、顧問、外部指導員、生徒、保護者で、体罰・暴言等のない指導について共通理解を図る。

(2) 生徒間の暴力禁止

上級生から下級生、同級生同士の間で暴力により問題解決を図ることのないよう、日頃からの指導を徹底する。

(3) 外部指導員の活用

顧問と外部指導員のそれぞれの役割について共通理解を図り、指導を行う。

(4) 事故防止・安全配慮

生徒の心身の発育・発達や体力・技術等を適切に把握して活動計画を立てる。

6 活動計画

(1) 活動日：水、金、土（日）

※長期休業中はこの限りではない。

(2) 活動時間： 平日 16:00～18:00

※冬期は 17:30 まで

休日 9:00～12:00

※本校は体育館の使用が他部と輪番制のため、時間は変動する。

(3) 休養日：月曜、火曜、木曜

(4) 年間活動予定

学 期	月	内 容
1 学期	4	部活動紹介 夏季選手権大会シードポイント大会
	5	保護者会
	6	夏季選手権大会
2 学期	9	新人戦 2次リーグ
	10	
	11	新人戦
	12	
3 学期	1	
	2	
	3	卒業試合

(5) 参加予定大会

杉並区中学校バスケットボール夏季大会、新人戦予選リーグ、新人戦